

# 2023 年春学期/マーセッドカレッジ 帰国生アンケート

※注意※ ここで記載されているアンケート回答は**全て個人の主観によるもの**であり、あくまで『参考情報』としてみなさんに開示しています。**正しい情報とは限りません**ので、その点について了承した上で留学準備に活用してください。

## 1. 授業について

### 授業の形態や進め方はどんなものでしたか。

休憩を挟みつつ、文法の勉強やゲームをした。随時理解できているか聞いてくれたので質問もしやすかった。

リスニング、スピーキング、ライティング、リーディング、文法など、先生によって分けていました。そして、主に TOEFL の勉強が多かったです。

基本的に TOEFL の勉強をしていました。ゲームをして勉強したり、外大で使っていたのと同じ TOEFL の教科書を使って勉強したりしました。

### クラス人数、日本人と留学生比率、留学生の出身国などについて教えてください。

時によって変わる。最大で 11 人ぐらい。少ない時で 5 人。9 割日本人。1 人メキシコからの留学生。

クラスの数が入り替わることが多く、最小で 5 人、最大で 12 人でした。1 人だけメキシコ人が居ましたが、以外は日本人でした。

みんな日本人で 10 人ぐらいのクラスでした。途中からメキシコ人の生徒が 1 人来ました。

### クラスの雰囲気はどんなものでしたか。

ゲーム形式が多かった。ノートに向かってカリカリというようなことはあまりなかった。毎日楽しく明るい雰囲気

少人数ということもあって、分からないことがあればすぐ質問できるなど、とても良い雰囲気でした。やはり、日本と違うところは、先生と生徒の距離です。先生は生徒にとっても話しかけてくれる印象です。コミュニケーションをとれば、授業や休み時間関係なく、どのような事でも話しやすくなると思います。

みんな楽しく授業に取り組んでいました。

### 授業の中で取り上げられたトピックで印象に残っているものは何ですか。

プレゼンテーション。5 回以上したが、自分についてのプレゼンテーションはやりやすかったし、みんなのを聞くのも楽しかった。

プレゼンテーションです。とにかく、プレゼンテーションが多かったです。でも、その度に自分の英語力がはっきり分かってくるので、とても良い機会でした。

先生によって授業の仕方は違うのですが、特にゲームをしながら英語を学ぶ授業は楽しかったです。

### 授業を受けるにあたって工夫していたこと、努力していたことはなんですか。

ゲーム形式が多かったが、勉強しているという気持ちを忘れないこと。質問をたくさんして、スピーキングを伸ばすこと。

分からないことはその時全て聞くことです。分からないことが恥ずかしいのではなく、聞いて理解して自分のためになることが重要だと思いました。

わからないことがあったらすぐに先生に聞いたり、授業外でも勉強したりしてました。

## 2. 滞在先・自由時間の過ごし方について

ルームメイトはいましたか。	ルームメイトはどこの国の人でしたか。
2人(1人)	日本
1人(2人)	日本

通学手段	通学時間	主に食事はどこでとっていましたか。
自転車(3人)	0~15分(2人)	ホームステイ先(3人)
	15~30分(1人)	

部屋に用意してあったものは何ですか。	自分で用意したものは何ですか。
ハンガー、机、ベッド、タンス、クローゼット	洗濯バサミ、バスグッズ、ティッシュ、ドライヤー、洗面器具、洗濯ネット、コンタクトレンズ洗浄液、変圧器、生理用品、現地では洗剤のみ購入
机、バスタオル、ハンガー、ドライヤー	洗剤、自転車(自転車はホームステイ先があれば借りることができます。私が着いたばかりのころは、ルームメイトが使っていたので、自転車を購入しました。ですが、ルームメイトが2週間で帰国するというので、ウォルマートというお店であれば、1ヶ月以内なら返品可能でしたので、そこで購入し、返品し、ルームメイトが使っていた自転車を借りました。)
ベッド、机、ハンガー	生活用品

ホームステイ生活をする上で、日本と違って戸惑ったこと、驚いたこと。
トイレが低クオリティ
特に無いです。
お風呂の使い方が日本と全然違うので最初は苦労しました。

ホームステイ生活を快適に過ごすためのアドバイスをお願いします。
ホストとコミュニケーションをとる
コミュニケーションをとることで、ホストファミリーに誘われたことは予定が無ければ行くべきです。様々な体験ができます。
日本食を少し持っていくことをお勧めします。

パソコンは持参しましたか	携帯電話	インターネットは部屋から接続可能でしたか。	その際に費用はかかりましたか。
はい(3人)	日本からSIMカードを持参(2人)	ワイヤレスで可能(2人)	いいえ(2人)
	日本で海外用携帯を購入・レンタル(1人)	LANケーブルで可能(1人)	はい(1人)

大学主催のプログラム/イベント/ボランティア/サークルなど。	学内/学校近辺でよく利用した施設やお店など
スポーツイベントの参加	レストランでランチ、スターバックス、マクドナルド、ルームメイトと散歩
日本人で集まるといったイベントに参加しました。一緒にランチをしてスポーツをしました。	スポーツをしていました。やはり、スポーツは国や言葉関係なくできることでもありますし、海外はフレンドリーな人も多いので、話しかけてくれたり、一緒にしようって言うてくれたりすることもありました。

毎週木曜日はボランティアの方と交流していました。

毎週土曜日には必ず近所のスーパーに買い物に行っていました。学校の隣にあるジムにも最初通っていました。

### 3. 留学前準備について

#### 留学前に取り組んだ準備

私はとにかくお金を稼いでました。アメリカに行って何かあった時に困らないためにも。

留学先で勉強する英語の教科書や生活用品を準備しました。

#### 留学前にしておけばよかったと思う準備

英会話スクールなどに通って、ある程度日常会話の勉強をしておくべきだと思います。やはり、準備は大切です。

ドライヤーが留学先になかったので持って行けばよかったと思いました。

#### 日本から持って行って役に立ったもの、または喜ばれたもの

化粧水、クリーム、ドライヤー、薬、洗濯ネット、日焼け止め、プレゼント、歯ブラシスタンド、スリッパ

暑いと思ってましたが、2月～4月までは寒かったので冬服を念の為に持って行って役に立ちました。留学期間の半月は秋、半月は夏といった感じでした。

日本のお菓子をホームステイ先の方にお土産に持って行きました。それは喜んでくれました。

#### 日本から持っていく必要のなかったもの

水筒、バスグッズ、歯磨き粉

家によりませんが、私のホームステイ先はドライヤー、バスタオル、ハンガーは部屋に用意しており、必要なかったです。

#### 日本から持参すればよかったと思ったもの

頭痛薬などは持って行ったのですが、風邪薬を忘れました。2度風邪をひき、薬がなかったのでも大変でした。

ドライヤー、日本食。

### 4. 留学費用について

お金をどのように準備しましたか。	日本円でいくらぐらい準備しましたか。
クレジットカード、デビットカード、現金	クレジットカード(上限10万円)2枚、デビットカード1枚、現金700ドル程度
プリペイドカードを準備しました。現金しか使えないお店などは無く、どこでもカードが使えました。防犯対策として、カードを数枚用意したり、現金を何ドルか別で置いておくなどするのも大事だと思います。	30万円ほどです。現金で日本円は5000円しか準備しなかったです。
デビットカードを持ってました。	カードに3万円、現金2万円

現地で支払った住居費と食費を教えてください。	テキスト代と通学費はそれぞれいくらぐらいかかりましたか。
食費4ヶ月で200ドル程度(友達と外食のみ)	どちらも0ドル
学校のプログラムで留学したので、住居費は先に払っているので現地では0円です。食費は夜だけの契約でしたので、朝と昼は自分で用意します。でも、朝も昼もある物を食べていいよと言ってくれたりもするので、外食しなければ1週間40ドルもしないくらいです。	テキスト代は先に支払っているのかは分かりませんが、先生が配ってくれたので0円です。通学費は自転車で登下校していたので0円です。ですが、ホームステイ先に自転車が無かったりすると、自分で買わなければなりません。170ドルくらいでした。
わかりません。	テキスト代はわかりませんが、通学費は向こうで自転車を買ったので、それが15000円くらいでした。

旅行(大学主催以外)をした場合の期間、費用、行先、手配方法など
ロサンゼルス→1泊2日、5万円未満、電車 サンノゼ→2泊3日、不明、車
LAに2度行きました。交通費は電車を使って往復15000円、ホテルは日本と同じで安いところを探せば探すほどあります。
サンタモニカとサクラメントに行きました。旅費はサンタモニカは交通費と宿泊費で4万円くらいでした。

その他旅行や買い物など個人的費用は何にいくらぐらいかかりましたか。
旅行500ドルくらい。買い物700ドルくらい
買い物に10万円ほど使いました。そして、外食もよくしていました。物価が高いので1回外食すると3000円くらいします。
靴や服をよく買っていました。費用はわかりません。

## 5. 学習面について

語学力・コミュニケーション能力の自己分析
リスニング力、TOEFLの結果が上がった。
語学力とコミュニケーション能力はすごく高くなったと思います。フレーズを覚えたり、ネイティブのシャドーウィングのしたりなど会話での勉強をよくしていました。質問されると答えるだけでなく、相手にも質問したり、短くても、会話をする事に心がけていました。
留学前に比べたら明らかに伸びました。

留学前の目標とその達成度
目標:スピーキング力を上げる。結果:日常会話で困ることはなし
達成度は80%です。日常会話は絶対にできようになりたいと思っていました。大体の日常会話はできるようになったと思います。でも、たまに聞き返されたりするので、発音の勉強も大事だと思いました。
TOEFLの一定のスコアに達成することができたので、目標達成でした。

留学を通しての成長ポイント
リスニング力の向上。
チャレンジ精神です。本当に何でも「やってみよう。」と思えることが多くなりました。言葉も環境も違う場所では、何もかもが初めてのこと。やってみなくては分かりません。失敗してもその分経験へと変わります。どんなに大きい壁でもそこに足を踏み出す力がついたと思います。
コミュニケーション能力やとにかく人に伝えるように簡単な英語でもいいので伝えようとする力が身につきました。

### 留学前/留学中/留学後の語学学習に対するモチベーションの変化

文法も大事だけど、スピーキングで自分の言いたいことを言えるようになることが一番大切だと感じた。英語をもっと学びたいと感じた。

留学前は、全く勉強していませんでした。しなければならぬと思っていたのですが、働くことに精一杯で、勉強は全くせず、0からのスタートでした。留学中はやはり、勉強しとけばよかったと後悔しました。本当に準備すればするほど良いです。留学中の勉強のモチベーションはとても高かったです。勉強して習った事を、その場ですぐ使えたので、とてもやり甲斐も感じました。留学後も、自分のレベルキープのため、英会話に通い始めました。週1ですが、他に自分で勉強することを心がけています。

留学中が1番モチベーションは高かったです。

### 留学中 100%力を振り絞った瞬間

プレゼンテーションです。プレゼンテーションは自分の英語力を発揮できる時です。スライドや話す内容など、多くの時間を使ったと思います。

TOEFLのテストの時です。

### 留学先大学の良かった点

先生が優しかった。フィールドトリップもあっていい経験になった。

学生証を持っていると、1日1人1個の食べ物と飲み物が配られるサービスがありました。とてもよかったです。

先生がみんな優しいところが良かったです。向こうにいる日本人も優しかったです。